

グラフで見る岐阜県の建設労働災害と
災害事例集 (第31集)

平成24年5月



岐阜労働局
健康安全課

岐阜県の建設業における労働災害の概況
事故の型と起因物からみた建設業の労働災害
発生月・発生時間からみた建設業の労働災害
年齢と経験年数からみた建設業の労働災害
事業場の規模からみた建設業の労働災害
工事の種類、発注機関別死亡災害
災害事例(厚生労働省ホームページから引用)
岐阜県における死亡災害の概要(建設業)

岐阜県の建設業における労働災害の概況

平成23年

労働災害の推移

岐阜県における労働災害による死傷者数(休業4日以上のもの)は、昭和54年をピークに長期的には減少傾向が続いており、建設業においても同様の傾向を示しています。

平成23年における全産業の死傷者数は、2,001人となり、前年に比べて99人減少(対前年比4.7%減)となっており、建設業においても、40人減少(対前年比13.3%減)しています。

平成23年の建設業の死亡災害の発生状況は、5人で昨年の11人から大幅に減少し、過去最少であった平成21年(死亡者数4人)に次ぐ、少ない死亡者数となりました。

図1 - 1 休業4日以上之死傷者数

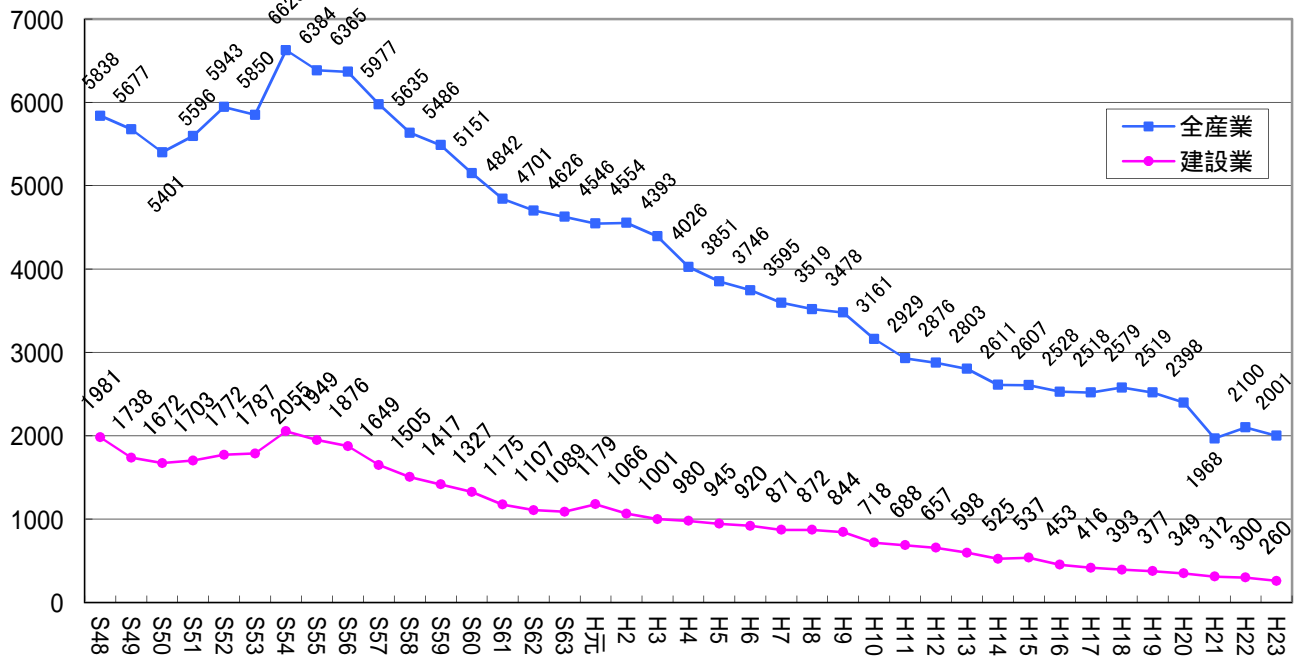


図1 - 2 死亡者数

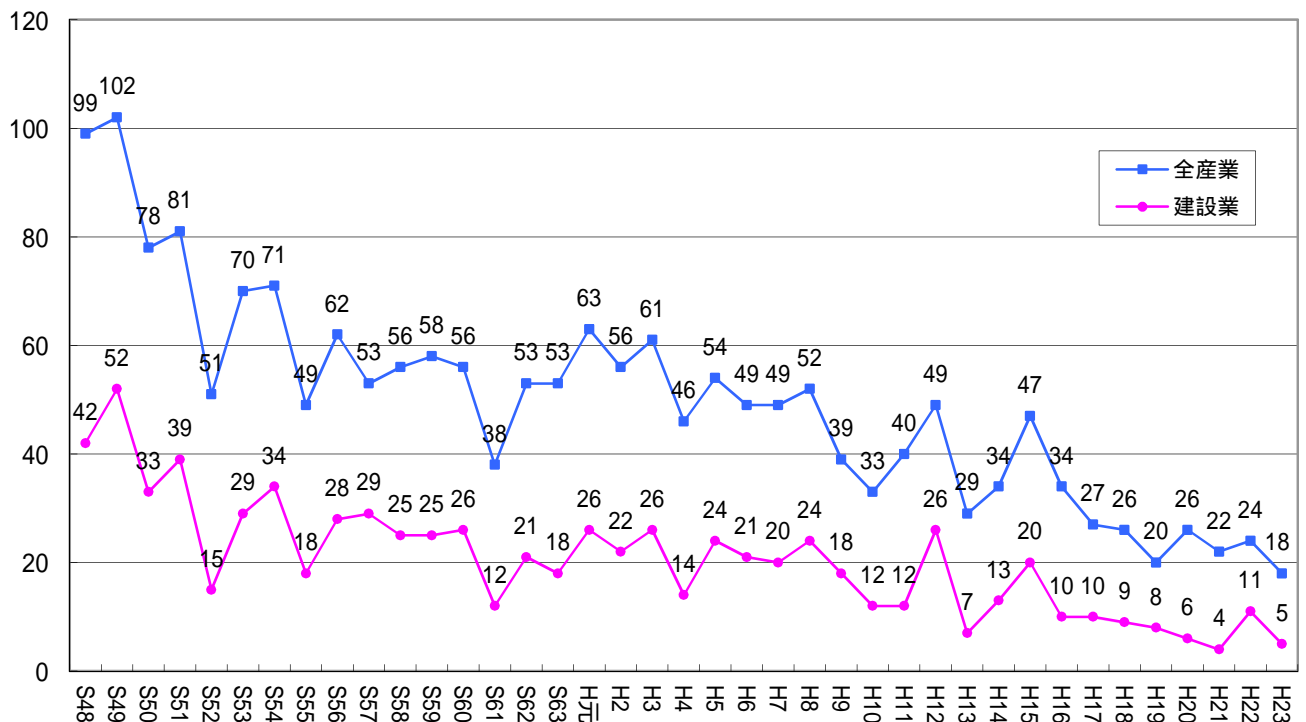


図2 - 1 業種別にみる休業4日以上之死傷災害の推移 (H14 ~ H23)

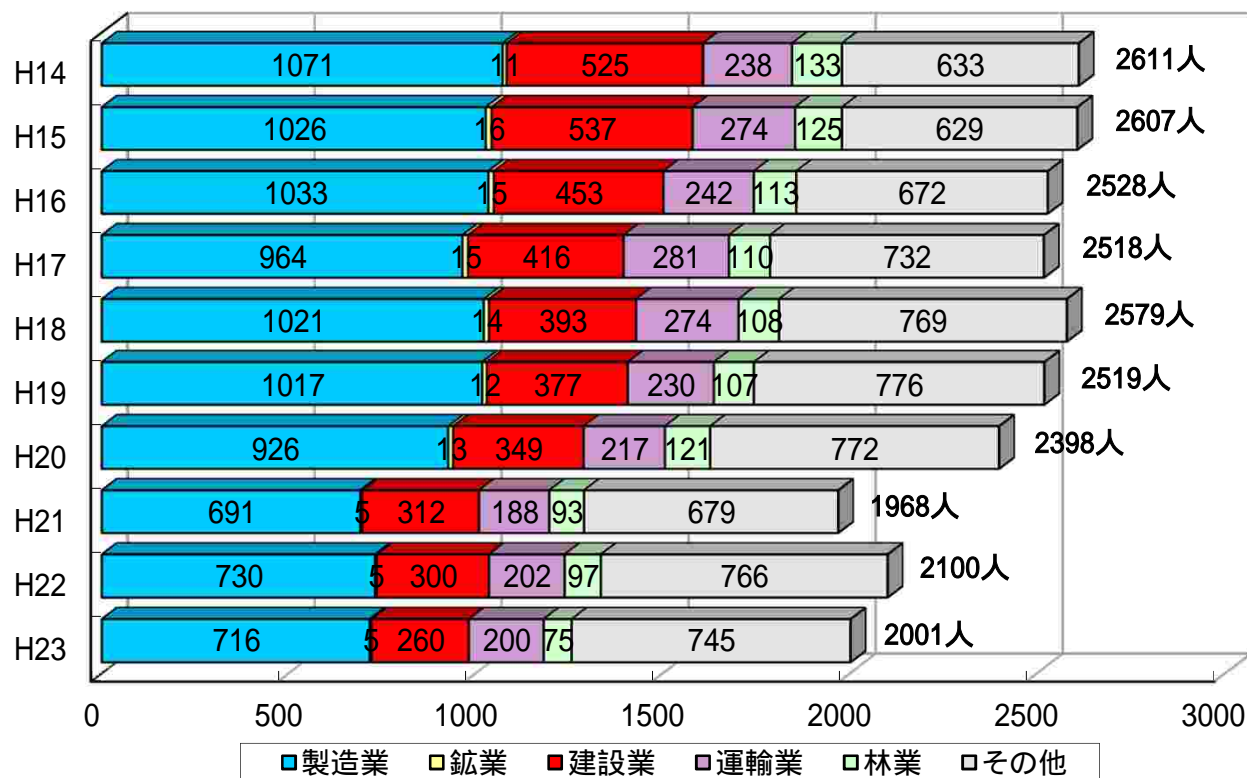
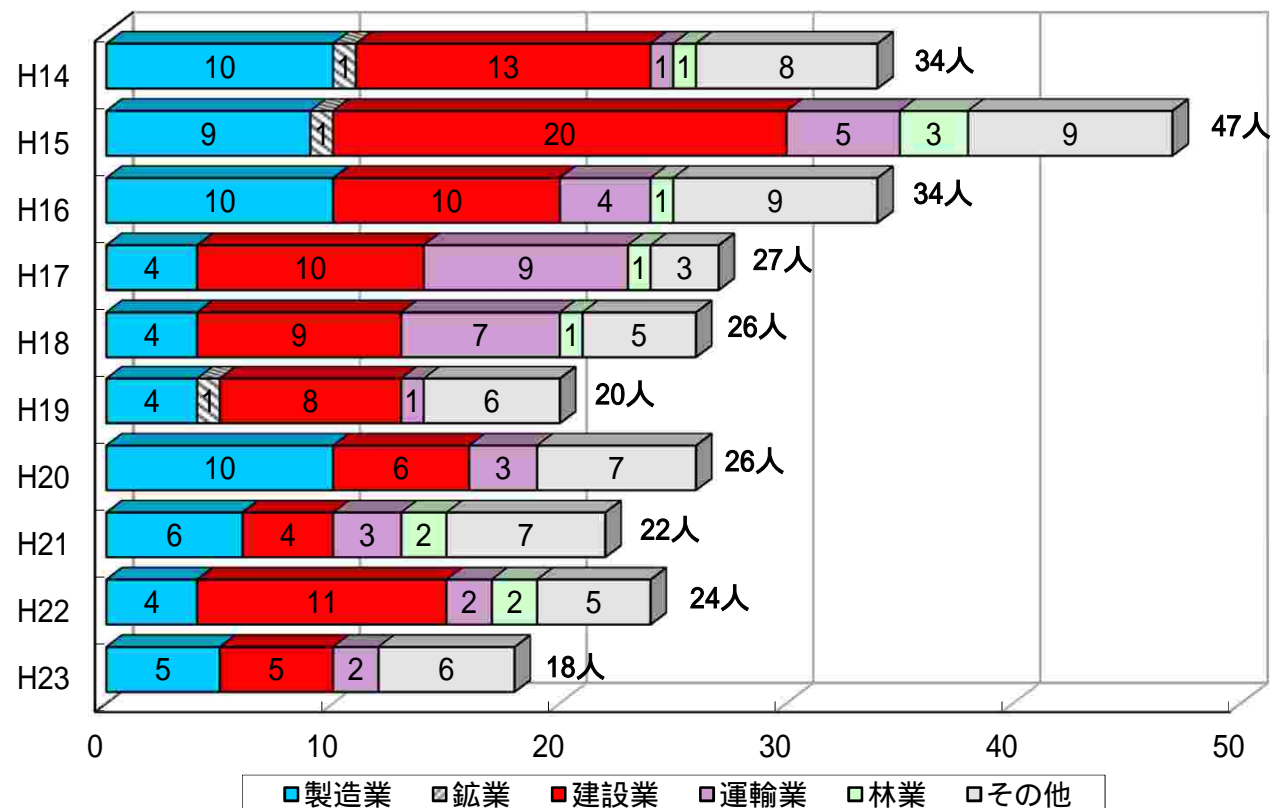


図2 - 2 業種別にみる死亡災害の推移 (H14 ~ H23)



事故の型と起因物からみた建設業の労働災害発生状況

平成23年

図3 - 1 休業4日以上死傷災害の事故の型別発生状況

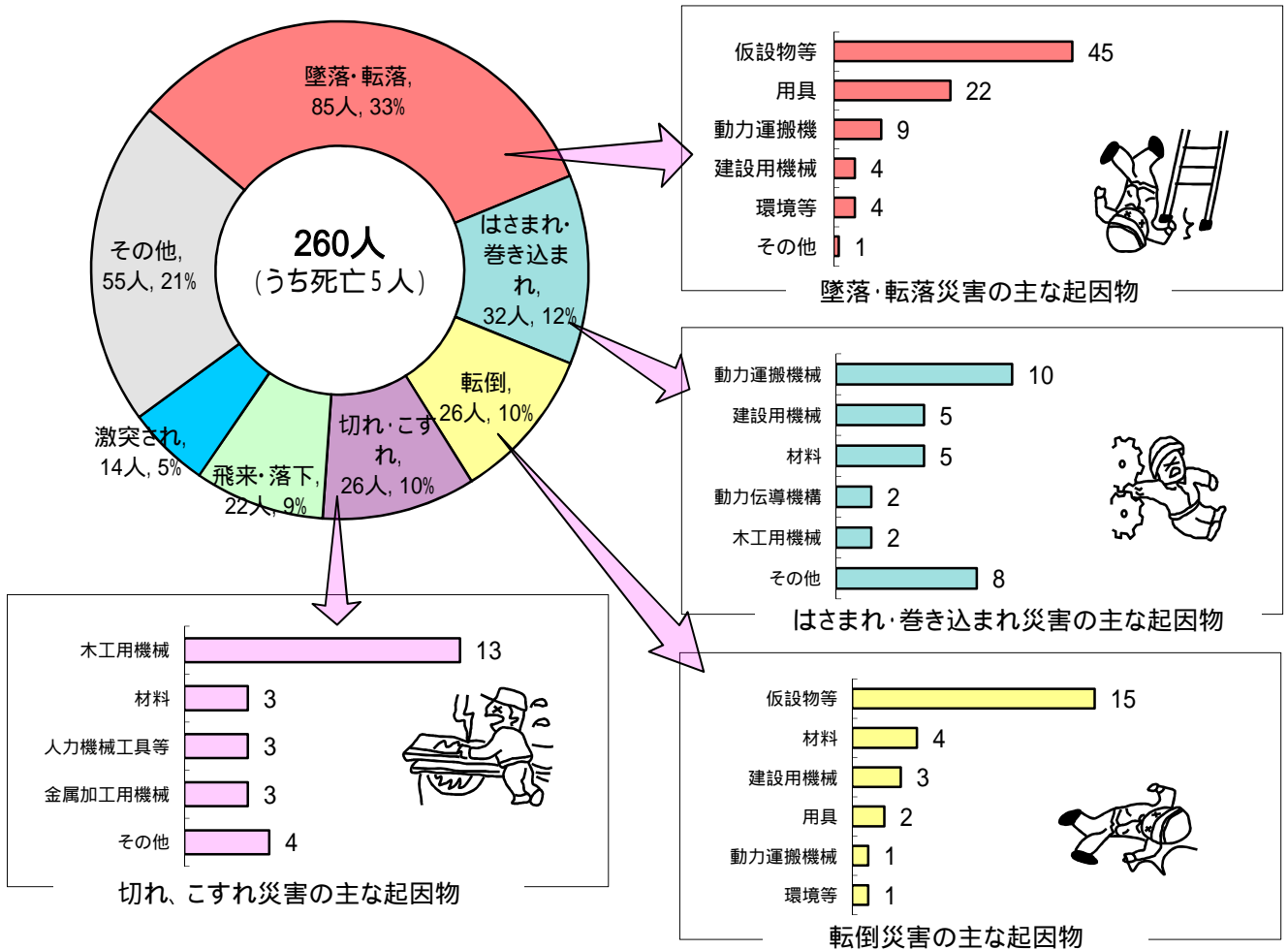
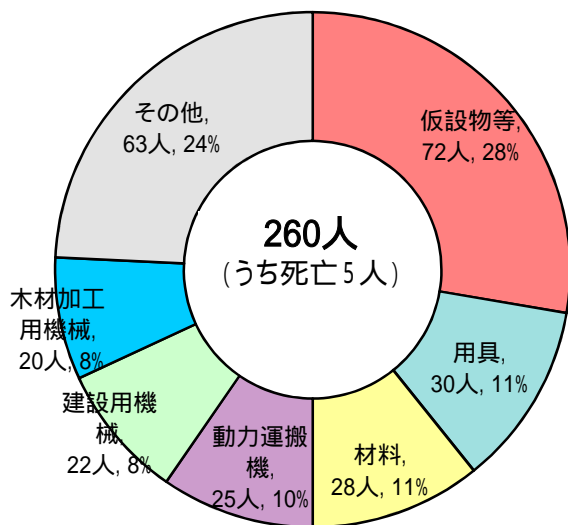


図3 - 2 休業4日以上死傷災害の起因物別発生状況



(注) 起因物は、中分類で具体的には次のようなものである。

- ・仮設物、建築物、構築物等(通路、階段、作業床、足場など)
- ・用具(はしご、脚立、玉掛用ロープなど)
- ・材料等(金属材料、木材、竹材、石、砂、砂利など)
- ・動力運搬機(トラック、フォークリフト、コンベアなど)
- ・建設用機械(ブルドーザー、ドラグショベル、くい打機など)
- ・木材加工用機械(丸のこ盤、帯のこ盤、かんな盤など)

死亡災害の傾向

建設業では平成14年から平成23年までの10年間に労働災害により96人ももの尊い命が失われています。死亡災害を事故の型別にみると「墜落・転落」、「崩壊・倒壊」、「交通事故」が多く発生しており、起因物別にみると「仮設物・建築物・構築物」、「動力運搬機」、「環境等」の順で多く発生しています。

図4 - 1 過去10年間の事故の型別の死亡災害発生状況

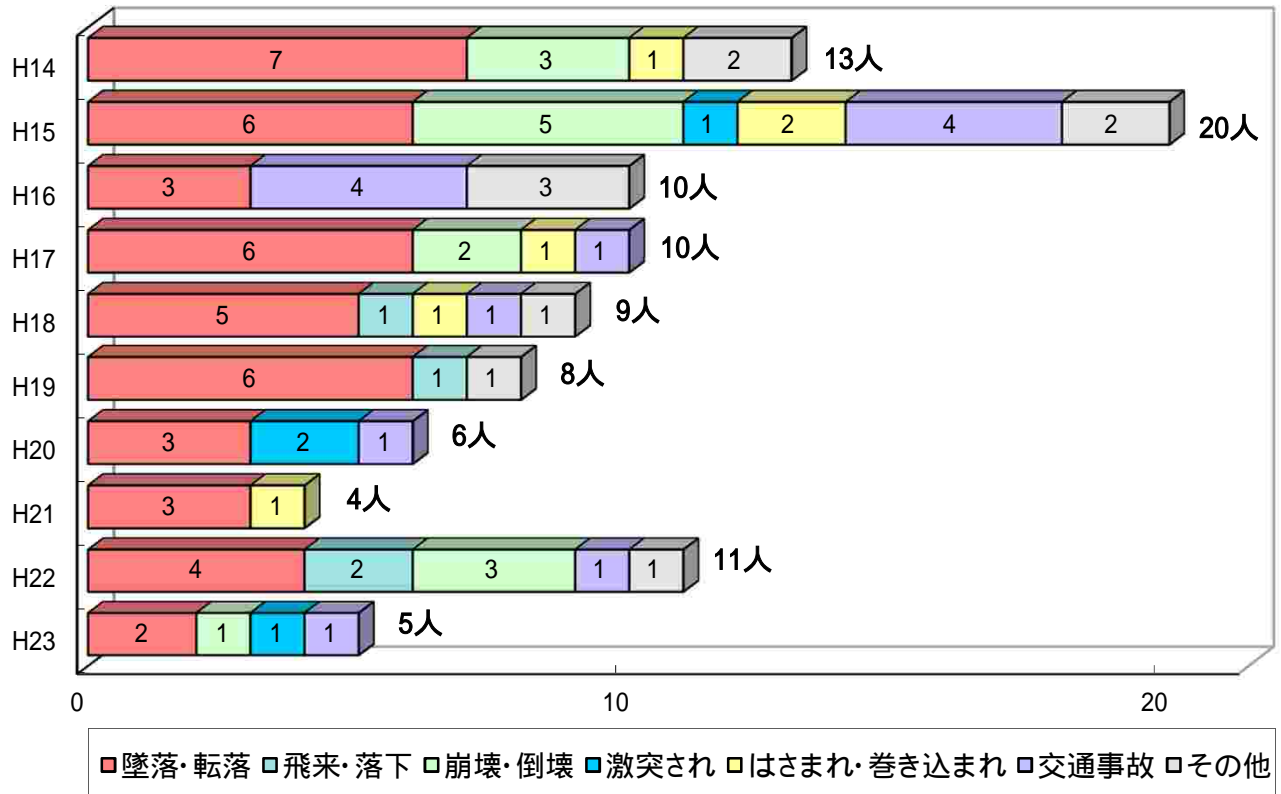
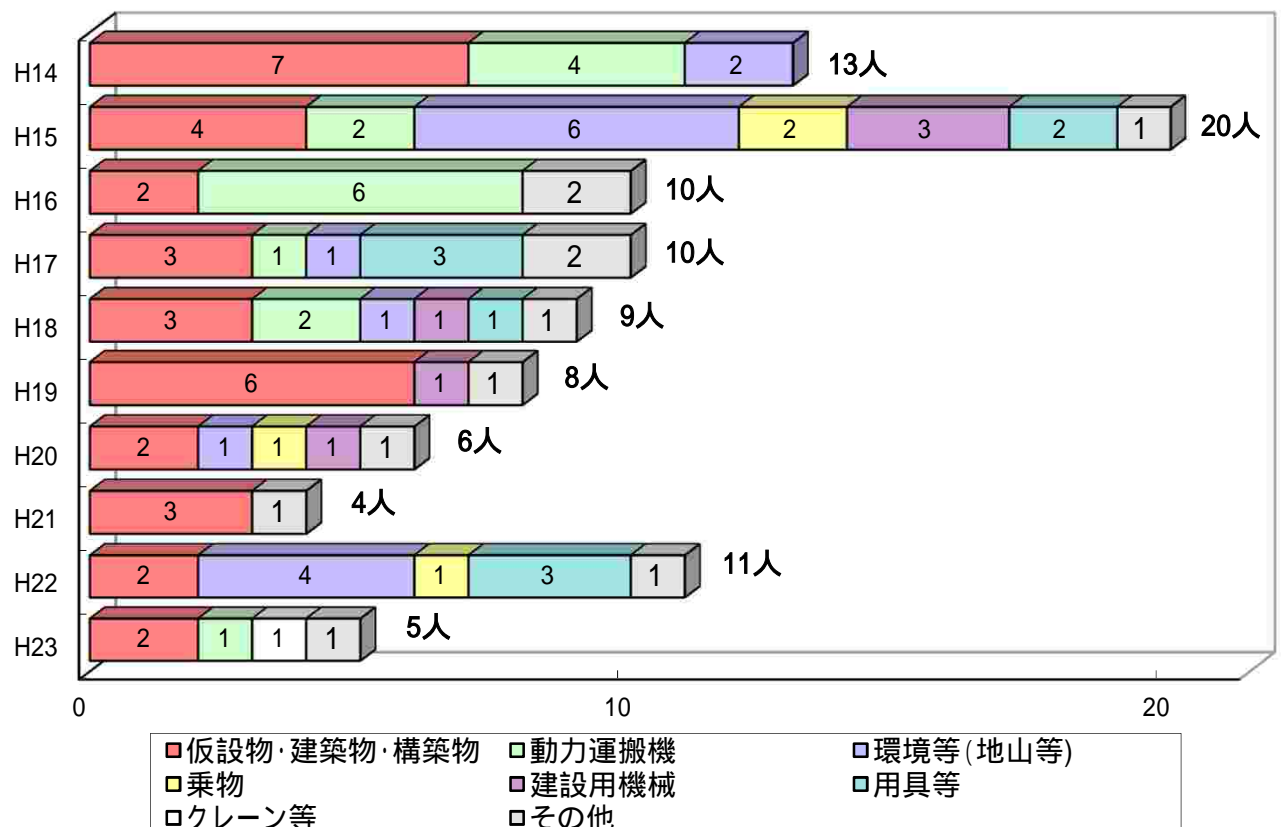


図4 - 2 過去10年間の起因物別の死亡災害発生状況



発生月・発生時間からみた建設業の労働災害発生状況

平成23年

図5 - 1 発生月別の状況

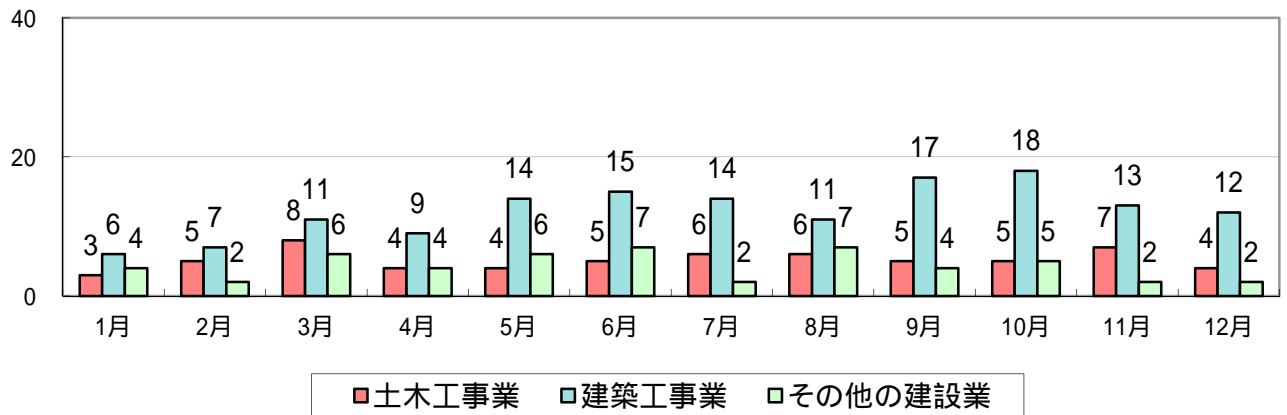
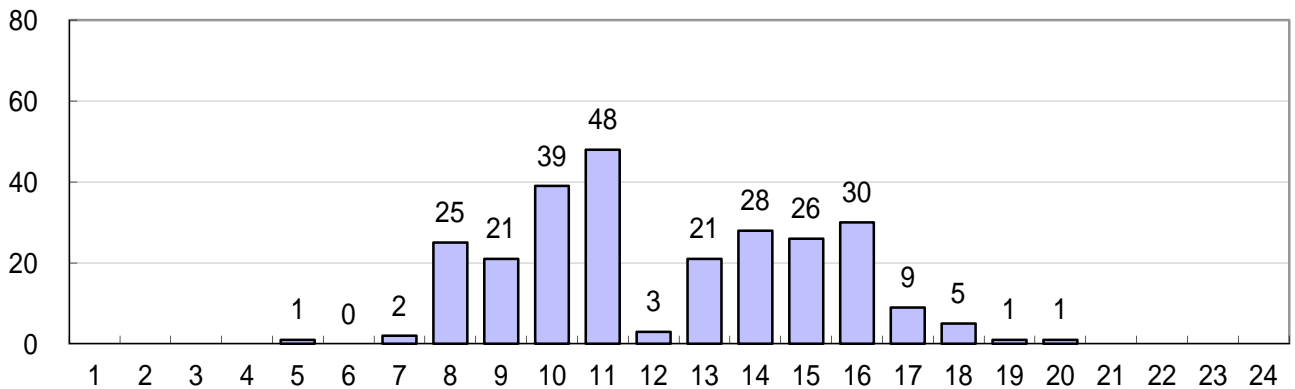


図5 - 2 発生時間別の状況



年齢と経験年数からみた建設業の労働災害発生状況

平成23年

図6 - 1 年齢別の発生状況

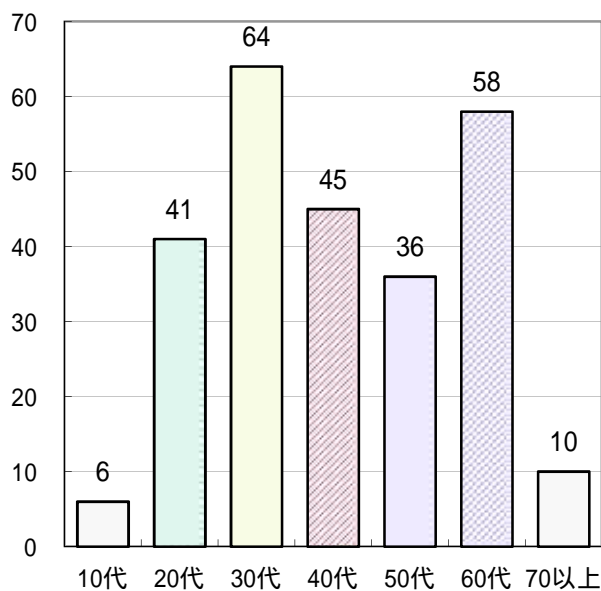
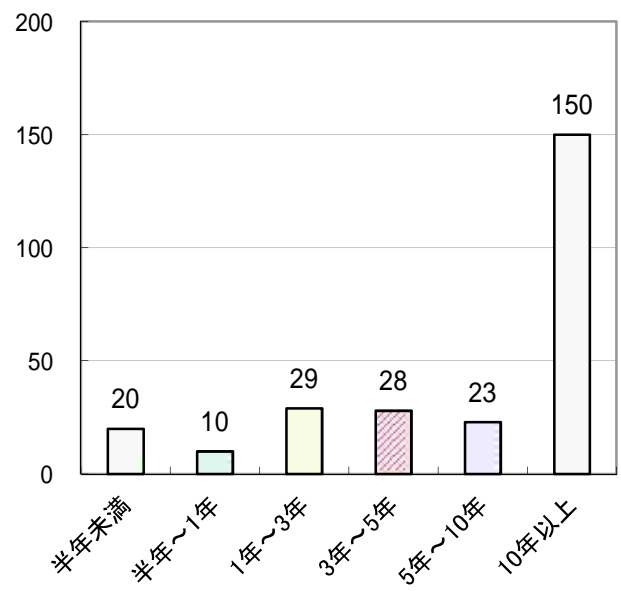


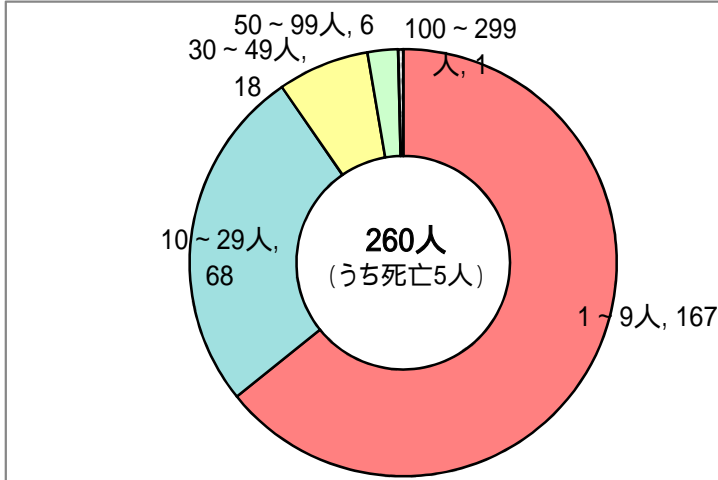
図6 - 2 経験年数別の発生状況



事業場の規模からみた建設業の労働災害発生状況

平成23年

図7 事業場規模別の労働災害発生状況



小規模事業場において災害多発

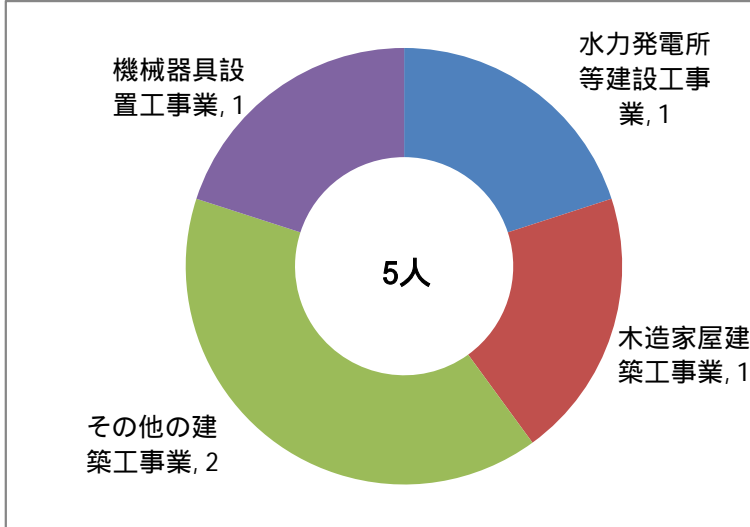
建設業における休業4日以上死傷災害の約97%以上が事業場規模50人未満の事業場で発生しており、小規模事業場の安全衛生管理体制の整備等の強化が望まれます。

1～9人	167
10～29人	68
30～49人	18
50～99人	6
100～299人	1
300人以上	0
合計	260

工事の種類・発注機関別にみた死亡災害発生状況

平成23年

図8 工事の種類からみた死亡災害発生状況

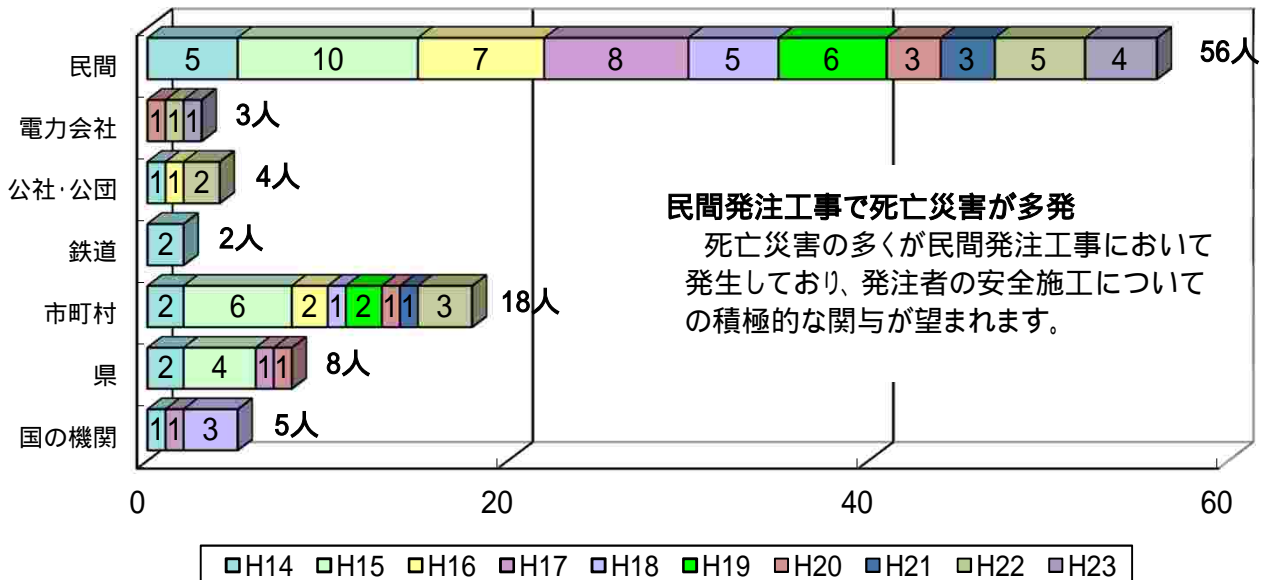


墜落・転落、崩壊・倒壊災害の割合が高くなっている

建設業における死亡災害の内、「墜落・転落」災害が3人、「崩壊・倒壊」災害が4人と多くなっており、「墜落・転落」災害及び「崩壊・倒壊」災害防止対策の徹底が望まれます。

土木工事	1
建築工事	3
その他の建設業	1
合計	5

図9 過去10年間の発注機関別の死亡災害発生状況



民間発注工事で死亡災害が多発

死亡災害の多くが民間発注工事において発生しており、発注者の安全施工についての積極的な関与が望まれます。

1 災害事例

(厚生労働省ホームページから引用)

事例1 墜落・転落災害

事例2 転倒災害

事例3 はさまれ・巻き込まれ災害

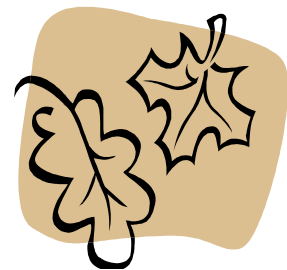
事例4 切れ・こすれ災害

事例5 崩壊災害

事例6 交通事故

2 岐阜県における死亡災害の概要


(平成23年1月から12月まで)



災害事例編の留意事項

- 1 災害発生状況は、同種災害防止の見地から編集を加えて作成しています。
- 2 災害防止対策、コメントは、必ずしも法令違反を構成するものではなく、安全管理上望ましい対策を含めて取りまとめている。

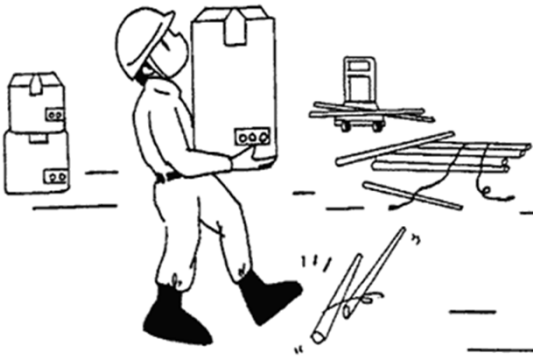
事例1 墜落・転落災害

事故の型	墜落・転落			起因物	建築物・構築物	
性別	男・女	年齢	~19・20~	30~・40~・50~・60~・70~		
職種	作業員・技能者	経験	10年以上		被災の程度	死亡
工事の種類	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業				発注者	民間
発生状況						
<p>10階建ての建物の新築工事現場で、3階付近の鉄骨柱のタラップを足がかりにして鉄骨の塗装作業に従事していた作業員が、足を踏み外して墜落したものの。</p>						
主な再発防止対策						
<ol style="list-style-type: none"> 高所作業を行う際には、足場を組み立てる等により作業床を設けること。 止むを得ず安全帯を使用して高所作業を行う場合は、作業場所の移動の際などで安全帯の使用が制限されることがあるため、防網の設置等をあわせて行うこと。 安全帯等の保護具の点検基準を作成し、点検結果を確認すること。 						

ポイント

安全帯は、経年劣化したものや、角の鋭い鉄骨等との接触、溶接の火による損傷等により強度が低下したものを作業員に使用させないようにしなければなりません。


事例2 転倒災害

事故の型	転倒			起因物	材料	
性別	男・女	年齢	~19・20~	30~・40~・50~・60~・70~		
職種	作業員・技能者	経験	10年以上		被災の程度	休業2週間
工事の種類	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業				発注者	民間
発生状況						
<p>建設工事において、内装材の入ったダンボール箱をかかえて運搬中、通路に放置されたパイプにつまずきよろめいて転倒した。</p>						
主な再発防止対策						
<ol style="list-style-type: none"> 作業現場内は、整理整頓を行い安全な通路を確保すること。 資材等の運搬に際しては、前方が確認できる運搬用具を使用すること。 						

ポイント

作業現場内には、安全通路を確保し、通路内に通行の障害となるものを置かないよう常に整理整頓に努める必要があります。


事例3 はさまれ・巻き込まれ災害

事故の型	はさまれ・巻き込まれ災害			起因物	建設機械等	
性別	男・女	年齢	～19・20～	30～	40～	50～・60～・70～
職種	作業員・技能者	経験	10年以上		被災の程度	死亡
工事の種類	道路建設工事				発注者	市・町・村
発生状況						
<p>運転席の外で待機していた運転者が、被災者からの連絡により運転席に乗り込み、エンジンを始動したところ、着用していた雨合羽の裾に操作レバーが引っかかり、レバーが動いたため、アームが急旋回し、バケットとブロック擁壁の間に被災者がはさまれたもの。</p>						
主な再発防止対策						
<ol style="list-style-type: none"> 1 車両系建設機械に接触するおそれのある箇所に作業員を立入らせないこと。 2 車両系建設機械運転について、作業手順を作成し、関係者に周知徹底すること。 3 運転者は運転に適した服装をすること。 						

ポイント

車両系建設機械を使用する場合は、作業前に現場の状況を調査して作業計画を策定し、その計画に基づき安全な作業方法を定めて、関係者全員に周知する必要があります。


事例4 切れ・こすれ災害

事故の型	切れ・こすれ			起因物	木材加工用機械	
性別	男・女	年齢	～19・20～	30～	40～	50～・60～・70～
職種	土工	経験	10年以上		被災の程度	死亡
工事の種類	上下水道工事業				発注者	市・町・村
発生状況						
<p>携帯用丸のこ盤を使用して角材(5cm角)を手に持ち、加工していたところ、丸のこ盤が反発し、はずみで丸のこ盤の刃が被災者に当たったもの。</p>						
主な再発防止対策						
<ol style="list-style-type: none"> 1 携帯用丸のこ盤は、安全カバーが正常に作動するよう点検・整備すること。 2 携帯用丸のこ盤を使用するときは、安定した状態、姿勢で使用すること。 3 携帯用丸のこ盤を取扱う作業員に安全教育を実施するとともに、作業指示する際は、安全な作業方法を具体的に示すこと。 						

ポイント

携帯用丸のこ盤は、管理責任者を定めて、定期的に点検し、安全カバー等に不良があれば直ちに修理して、常に良好な状態に整備しておく必要があります。

事例5 崩壊災害

事故の型	崩壊・倒壊			起因物	地山、岩石				
性別	男	女	年齢	~19・20~	30~	40~	50~	60~	70~
職種	作業員・技能者	経験	10年以上			被災の程度	死亡、休業2か月		
工事の種類	その他の土木工事業				発注者	民間			
発生状況									
<p>下水道の埋設工事において、深さ2.5mの掘削溝内で2名の作業員が下水道管を埋設していたところ、大きな音とともに掘削法面が崩壊し、作業員が生き埋めとなり、1名が死亡し1名が重傷を負った。</p>									
主な再発防止対策									
1 掘削法面の勾配は、地山の種類、掘削の高さ、深さに応じて、安全な勾配とすること。									
2 地山の掘削作業を行う場合は、作業箇所及び周辺箇所等の調査を行い、その結果に基づいた作業計画等を作成し、これに基づいた作業を行うこと。									
3 掘削箇所に応じた堅固な土止め支保工を設置し工事を行うこと。									
4 掘削面の高さが2m以上となる掘削作業は、技能講習を修了した者の中から地山の掘削作業主任者を選任し、その者の指揮により作業を行うこと。									

ポイント

作業箇所及び周辺箇所の調査は、形状、地質及び地層の状態、き裂、含水、湧水及び凍結の有無及び状態、埋設物等の有無及び状態、高温のガス及び蒸気の有無及び状態等を行いましょう。

事例6 交通事故

事故の型	交通事故			起因物	トラック				
性別	男	女	年齢	~19・20~	30~	40~	50~	60~	70~
職種	作業員・技能者	経験	10年以上			被災の程度	死亡		
工事の種類	道路補修工事				発注者	市・町・村			
発生状況									
<p>道路(片側1車線)の中央線の塗替え作業中、塗替え作業区間にトラックが進入し作業員がトラックに激突され被災した。</p>									
主な再発防止対策									
1 供用中の道路上で作業を行う場合は、交通整理員を配置して交通整理を行うとともに、作業の予告案内板を設置すること。									
2 元請は、下請を含めた全ての関係作業員に対して作業打ち合わせを行い安全な作業を行うための施工方法等について具体的に指示し周知徹底すること。									
3 安全な作業を行うための作業手順を定め、作業員に安全衛生教育を実施すること。									

ポイント

供用中の道路上において作業を行う際は、作業員に蛍光チョッキを着用する等、自動車の運転者に認識しやすい措置を行うことが必要です。

岐阜県における死亡災害の概要

(平成23年1月から12月)

番号	災害発生月	業種	性別	職種	年齢層	災害発生の概要	事故の型	起因物
1	3月	建築工事業	男性	塗装工	60代	ビルの外壁塗装工事において、作業者が足場とビルの隙間から地面に墜落したものを。	墜落・転落	足場
2	3月	土木工事業	男性	作業員	40代	立坑内部で移動式クレーンで荷下ろししていたところ、被災者が立坑下部に据え付けられた機械のはしごを昇っているところで、移動式クレーンにつり上げられた荷に激突されたもの。	激突され	移動式クレーン
3	6月	建築工事業	男性	管理者	60代	木造家屋の建築現場において、1階屋根の母屋の上を移動していたところ、2階屋根の垂木に頭を激突し、その反動で4.5メートル下のコンクリート基礎に墜落したものを。	墜落・転落	屋根・母屋
4	7月	建築工事業	男性	作業員	50代	片側一車線の緩やかなカーブで、雨によりスリップして対向車線にはみだしたトラックが、被災者の運転する軽自動車に正面衝突したものを。	(交通事故)	トラック
5	11月	機械器具設置工事業	男性	作業員	40代	機械(重量1トン、長さ3.5m、幅0.6m、高さ2m)を撤去するため、小型台車4台に載せて移動させようとしたところ、機械が倒れ、下敷きになったものを。	崩壊、倒壊	人力運搬機

安全衛生に関する情報は、下記のホームページもご覧下さい。

建設業労働災害防止協会ホームページ

<http://www.kensaibou.or.jp/>

厚生労働省ホームページ

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anken/index.html

岐阜労働局ホームページ

<http://gifu-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>